



順風路株式会社

2022年6月14日

浜松自動運転やらまいかプロジェクト第3回実証実験で
「コンビニクル予約システム」を提供

順風路株式会社（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：岡田良之、以下「当社」）は、浜松市および、スズキ株式会社（以下「スズキ」）、遠州鉄道株式会社（以下「遠州鉄道」）、**BOLDLY**株式会社（以下「**BOLDLY**」）が共同主体として実施する、『浜松自動運転やらまいかプロジェクト』に参加しており、2022年5月17日から20日の期間で第3回実証実験が行われました。

今回の実証実験では、スズキの「ソリオ」に将来の自動運転を目指した運転支援を行う機能を搭載し、ドライバーを乗せた状態で浜松市内の庄内協働センター駐車場から浜名湖環境財団駐車場（東）までの区間を走行しました。

走行車両は2台で、手ぶらでドア開閉+予約アプリ+遠隔監視を実装した1号車と自動運転Lv2相当の運転支援機能を搭載した2号車で構成されています。

1号車は当社のオンデマンド交通システム「コンビニクル」で受け付けた予約情報を、**BOLDLY**が提供する自動運転車両運行プラットフォーム「Dispatcher(ディスパッチャー)」を経由して車両に送信し車載システムと連携させることで、予約者がスマートフォンをもって車両に近づくとドアが自動で開き、乗車後にシートベルトを着用するとドアは自動で閉まる仕組みを実現しました。

実証実験期間初日には鈴木康友市長らが試乗され、期間中は地域住民やプロジェクト関係者が試乗しました。当社も18日に試乗し機能の有効性を体験して参りました。

本プロジェクトは実用化を目指し今後も継続され、当社も技術提供と協力を引き続き行う予定です。



※コンビニクルは、順風路株式会社の登録商標です。

※このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

※このプレスリリースに記載されている内容、製品・サービスの価格、仕様、問い合わせ先およびその他の情報は、発表日時点のものです。これらの情報は予告なしに変更される場合があります。